

河川の維持管理

◆維持・修繕業務

災害の防止のために堤防・護岸・樋管等の維持・修繕や堤防の除草等を計画的に実施しています。

◆河川パトロール

堤防や護岸、樋管等が壊れていないか、不法行為がないか、河川的环境は保たれているか等の把握のために、河川巡視（パトロール）を行っています。

◆水質事故（油類や化学物質が流出する事故）の対策

水質事故の際には水道管理者等への情報提供、へい死魚の回収、水質分析、オイルフェンス・オイル吸着マットでの油の回収等を行っています。

◆行政上の管理業務

水利権の許可、土地の占用許可、工作物設置の許可等の河川法に基づく各種管理業務を行っています。



堤防除草状況



河川巡視状況

久慈川・那珂川の洪水対応

【洪水予報・水防警報などの発表】

水防管理団体（市町村）の的確な水防活動や、地域住民が自衛手段をとるために必要な水位・雨量情報の提供及び気象台と連携して発表する気象情報などは、自治体による水防活動、住民の皆様への避難情報の提供などに役立っています。

【堤防パトロール】

水位上昇時に堤防や護岸の破損、堤防からの水漏れなどがいないかを確認し、異常があれば速やかに対応するため、パトロールを行っています。

【水防活動の支援】

洪水予報、水防警報の発表などによる情報提供に加え、自治体からの要請により、排水ポンプ車などの災害対策用機械を提供するなど浸水被害の防止に努めています。

【日頃の備え】

洪水時に注意すべき堤防箇所を認識してもらうための合同巡視や水防工法の指導などを水防管理団体（市町村）と行っています。

また、浸水の恐れのある区域を浸水想定区域図として公表し、市町村によるハザードマップの作成を支援しています。

【水位・雨量の観測】

河川の水位や流域の雨量は、基礎データとして活用されることから、継続的に観測してデータを蓄積することが重要です。

これらのデータを基に洪水時のシミュレーションを行うことで、危険箇所を把握して河川整備の優先順位を検討したり、洪水時に水位予測を行い、洪水予報や水防警報などの発表に活用しています。

なお、観測しているデータは、洪水時の避難等に活用していただくため、インターネットや携帯電話で公表しています。

●インターネット URL

<http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/river/uryou/index.htm>

●携帯電話 URL

<http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/chosa1/i/>



H16年10月玉川の排水ポンプ車作業状況



久慈川水系連合水防訓練状況



堤防決壊時の想定浸水深や避難場所を電柱に設置 (H21年常陸太田市・ひたちなか市で実施)



水府橋水位観測所(那珂川)